

令和4年度第1回我孫子市がん検診運営委員会 会議概要

令和4年8月23日（火）
於 我孫子市保健センター3階大会議室

日 時 令和4年8月23日(火)
18時30分から19時00分まで

会 場 我孫子市保健センター3階大会議室

出席者
(委員) ・松尾恵五委員・岩部弘治委員・貫井恭一委員
・堀光委員・林朋之委員・岩部千佳委員

欠席者 なし

傍聴人 なし

事務局(市)健康づくり支援課
・根本久美子課長・村田真友美課長補佐
・諏訪朋子係長・宮野茜子主任
・河合亮輔主任

議題

1. 令和3年度我孫子市胃がん検診(胃内視鏡検査)実施状況について
2. 精度管理について

会議の公開・非公開の別：公開

会議内容

事務局から、本日の資料の確認、我孫子市がん検診運営委員会設置要綱第6条第2項の規定により、委員の出席が過半数を越えていることから本協議会の開催が成立していることを報告し、公開での会議開催、ホームページ等で公開のため会議を録音することの了承を得た。また、傍聴人はいないことを報告し、令和4年度から委員の新たな任期を迎えたため、委員長、副委員長の選任を行い、松尾恵五委員が委員長、岩部弘治委員が副委員長に決定した。我孫子市がん検診運営委員会設置要綱第6条により委員長が議長になるため、進行を松尾委員長にお願いする。

(松尾委員長)

それでは、議題に移りたいと思います。

議題1の令和3年度我孫子市胃がん検診(胃内視鏡検査)実施状況について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

「議題1 令和3年度我孫子市胃がん検診(胃内視鏡検査)実施状況について」

説明いたします。資料1をご覧ください。「1) 個別検診の実施状況」(1) 実施期間、(2) 受診券発送対象者数についてです。令和3年度の実施期間は令和3年6月から令和4年1月末までです。受診券は令和3年5月18日に、大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診等のがん個別検診受診券と共に、胃内視鏡検査対象者15,967名に送付しました。対象者への周知方法としましては、先ほどお伝えした、がん個別検診受診券に同封した案内文での周知や、広報・ホームページ等での記事掲載を行いました。

(3) 実施状況についてです。令和3年度は新型コロナウイルスの流行の中、医療機関さまのご尽力により、806名の方が胃内視鏡検査を受診できました。うち、胃がん・悪性リンパ腫がそれぞれ1名ずつ発見されました。二次読影の実績については、自院での実施208件、他機関での実施598件になります。市の胃内視鏡検査は平成31年度から開始し、令和3年度で3年目を迎えました。胃内視鏡検査は2年に1度の検査となるため、令和3年度はちょうど平成31年度に胃内視鏡検査を受けた方が、再度胃がん検診を個別検診の胃内視鏡検査か集団検診の胃部エックス線検査か、どちらか受けられる年になります。令和3年度に胃内視鏡検査を受診した806名のうち、平成31年度に胃内視鏡を受診していたのは217名、胃部エックス線を受診していたのは64名でした。また、令和3年度胃内視鏡検査受診者のうち、令和2年度胃部エックス線を受診していたのは50名でした。二次読影後の診断変更率は19.6%(158件)でした。主に胃炎の種類の変更でしたが、うち4件は「所見なし」からの変更でした。また、1件「再検査」となりました。裏面をご覧ください。「経年の胃内視鏡検査の結果」については、昨年度報告させていただいたものと同様となりますので、割愛させていただきます。

(4) 実施医療機関についてです。今年度同様、一次検診実施医療機関及び、市内再検査結果報告契約医療機関は10医療機関にご協力いただきました。

「2) 精度管理の実施状況」についてです。(1) 令和3年度画像評価の実施件数は4件、累計従事医師数は56名になります。

(2) 胃内視鏡検査読影研修会については、昨年度報告させていただいたものと同様となりますので、割愛させていただきます。

事務局からは以上です。

(松尾委員長)

それでは、ここまでの事務局の説明について、ご質問・ご意見があれば発言をお願いします。

(委員より質問・意見なし)

では、私より質問いたします。悪性リンパ腫が1例みつかったとのことですが、一次読影時に既に悪性リンパ腫と疑われていたのでしょうか。それとも、他の胃の悪性腫瘍疑い等で、精密検査の結果、最終的に悪性リンパ腫と診断されたのでしょうか？

(事務局)

一次読影時点で、悪性リンパ腫を疑われていました。

(松尾委員長)

この症例をご存知の先生はいらっしゃいますか。

(岩部千佳委員)

はい。私が診断いたしました。初めの時点から、十二指腸下降脚の部位に病変がありました。そこの生検を行い、濾胞性リンパ腫でした。

(松尾委員長)

部位も胃ではなく、十二指腸ということで、かなりレアなケースを発見いただいたということで、素晴らしいなと思います。

(岩部千佳委員)

ありがとうございます。

(松尾委員長)

他に何か、ご質問・ご意見ありますか？

(委員より質問・意見なし)

(松尾委員長)

事務局に質問ですが、初年度において、胃内視鏡検査を受けていたのは217名で、今年度受けられたうちの26.9%と書かれていますが、初年度に胃内視鏡検査を受けて、2年後の今季において何パーセントくらい受けたのでしょうか。

(事務局)

平成31年度は胃内視鏡検査を641名の方が受診しました。令和3年度は集団検診の胃部エックス線検査を64名(10%)、胃内視鏡検査を217名(33.9%)の方に受けていただきました。

(松尾委員長)

そうすると、両方を合わせても、約半分ぐらいの人が、2年後に検診を受けられたということですね。

(事務局)

はい

(松尾委員長)

それでは、次の議題に移りたいと思います。
議題2点目、精度管理について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

「議題2精度管理について」説明いたします。資料2をご覧ください。
「1) 胃内視鏡検査読影研修会について」です。事前に岩部千佳委員より、他市の胃内視鏡検査読影研修会を受講した場合に、我孫子市の読影研修会の受講実績として認定できるかという議題をいただいたため、我孫子市と近隣市の読影研修会の実施状況について説明します。まず、我孫子市の実施状況ですが、例年、表1の研修カリキュラムに沿った内容で年1回読影研修会を開催させていただいております。現在は胃内視鏡検査実施の条件として、従事者には我孫子医師会が主催する読影研修会、または千葉県が主催する胃内視鏡検診従事者研修会の参加を原則としています。続いて、次ページにある近隣市の実施状況に移ります。柏市、松戸市、流山市に確認したところ、3市ともに、他市の研修会は受講実績として認定していませんでした。ただし、柏市は東葛内視鏡勉強会を、松戸市と流山市は千葉県主催の研修会に関しては受講実績として認定しております。

続いて、「2) 画像評価」についてです。我孫子市では胃内視鏡検査の従事者には3年に1回画像評価を実施していただくことになっております。平成31年度に画像評価を実施した方は、令和4年度中に再度実施していただきたいと思っております。すでに令和4年度の画像評価実施対象者は各医療機関に通知しております。また、新規の従事者はがん検診運営委員会にて承認を行っておりますが、再度画像評価を実施した方は委員会による承認を行わず、実施者リストを年度末に報告するという形式にしたいと考えております。

以上で精度管理についての説明を終わらせていただきます。

(松尾委員長)

それでは、ここまでの事務局の説明について、ご質問・ご意見があれば発言をお願いします。

(委員より質問・意見なし)

(松尾委員長)

近隣市の実施状況について調べていただきありがとうございます。
柏市、松戸市、流山市は他市の研修会を受講実績として原則認めないということですが、これに習う形にするか、他市の研修会でも受講実績として認める形にするか検討をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。

(岩部弘治副委員長)

医師会長が集まって会議をした際に、他市の研修会に参加した場合でも認定する方法でいいのではないかと話がありました。これは例えば、医師会主催で年1回研修会を行ったとしても都合がつかない先生が出てきてしまい、その場合、千葉県主催の研修会は千葉市まで行かなくてはならず、負担が大きく、他市の研修会も認定する方法にした方がいいのではないかということです。流山市の鈴木医師会長と話しており、松戸市・柏市の医師会とも話していこうと考えています。

(松尾委員長)

各市が合同で行えるというのは方法としてありだと思われれます。受講できる回数を数回に増やすことで、受講しやすくなるというメリットもあると思うので、ぜひそういう方向性で検討願えればと思います。

精度管理について、他にご意見ありますでしょうか。

(委員より質問・意見なし)

(松尾委員長)

今年の研修会はどのような内容で進めていきましょうか？

(岩部弘治副委員長)

去年は、コロナ対応で研修会が後手になり大変申し訳ございませんでした。前年に行った、松尾先生にお願いした勉強会は、非常にクオリティの高い勉強会ができたのではないかと思います。内視鏡検査に従事されてる先生は、専門医を持っている先生や、経験の多い先生ですので、検査の仕方をもう1度再確認するということと、勉強になるような内容の方で受講したいというような希望がありました。できましたら松尾先生に、勉強会の設定などご考慮いただければと思います。

(松尾委員長)

わかりました。そういう形の流れで考えたいと思います。具体的には何曜日が皆さん都合がいいとかありますでしょうか？

(林委員)

個人的には火曜、水曜、木曜であれば、都合つけて参加することが可能です。

(松尾委員長)

火曜、水曜、木曜ですね。お一人で診療しているとすると、休診日がいいのか休診日の前日がいいのか、診療の日だときっちりその時間で終われるかどうか

か、開始時間を遅くすると、仕事が終わっている先生は待機時間が長くなりますので、週の中日あたりで、ぜひ何曜日がいいという強い希望があれば、考慮したいと思うのですが、いかがでしょうか？

(委員より質問・意見なし)

(松尾委員長)

そうしましたら、週の中日あたりで、選定した講師の先生と都合をつけて決めていきたいと思います。

以上で本日の議題についての検討は終了したと思いますが、事務局からは検討事項など確認もれはありますか？

(事務局)

ありません。

(松尾委員長)

事務局から その他、何かありますか？

(事務局)

今年度の胃内視鏡検査受診券の送付対象者、取り扱いは例年どおりとなっております。また、今年度のがん検診運営委員会は、これにて最後とし、年度末に再度画像評価を実施した方の実施者リストを報告いたします。新規の従事者の承認は、その都度承認依頼を出しますのでご確認願います。以上です。

(松尾委員長)

それでは、これを持ちまして、令和4年度第1回我孫子市がん検診運営委員会を閉会いたします。皆様、お疲れ様でした。